

松本眞法

まことしんぽう

國學者。

嘉永二年四月七日信濃國上水内郡山德村生

れ、大正八年九月一日歿（八四—九二）。號鐵山。明治十九年上京。

明治法律學校より入東京四谷區役所勤務。のち日本弘道會評議員となる

（一）、二十四年宮内省調査局出仕、大正四年大禮渡書記。

著書に『皇國律法叢』

（論、明治二十四年八月—二十八年八月）等。